

# 原子力発電所事故への 区の対応について

東京電力福島第一原子力発電所の事故に関して、区民の皆様から、多くの不安・心配の声をいただいています。教育委員会では現在、次の対応をしていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

## 1. 区内教育委員会所管施設の利用について

夏季の電力不足に対応するため、スポーツ施設、図書館、学校など一部の施設で、開館時間の短縮、施設夜間利用の制限を行っていましたが、国の電力使用制限令が解除された9月10日より、区内のすべての施設を震災前の開館・使用時間に戻しています。

なお、不要な照明の消灯などの節電対策は、引き続き実施します。

## 2. 小・中学校の移動教室、校外学園の利用について

小学校の日光移動教室については、当初の予定通り実施しています。

中学校のあだたら高原学園移動教室については、学校や保護者の皆様のご意見、現地状況を総合的に判断して、今年度と来年度は別の地域で代替実施すること

としました。また、あだたら高原学園は、移動教室での利用がなくなったことから、今年度と来年度を休園とします。

## 3. 区立学校の給食における対応

給食用食材の納入業者に対し、出荷制限等の対象となっている食材の納入を禁止するとともに、各学校においても、食材が納入された段階で産地の確認・記録を行うほか、食材の十分な洗浄を行っています。また、給食だより等で、前月の給食に使用した主な食材の産地をお知らせしています。

放射性物質に汚染された稲わらを与えられた可能性のある牛の肉については、これまで学校給食で使用していないことを確認しています。また、当分の間、学校給食での牛肉使用を控えます。

なお、毎日飲む牛乳は、産地で暫定規制値を超えたものは出荷制限されていること、更に製造業者でも週1回製品段階で放射性物質の測定を行い不検出となっていることから安全と考えています。また、保護者の皆様からの要望を踏まえ、区でも放射性物質の検査を実施しましたが、結果は不検出でした。

## 4. 空間放射線量などの測定と、学校の砂場の砂入れ替えについて

区立小中学校・幼稚園の空間放射線量などの測定については、6月30日から各校の校庭の空間放射線量を測定し、公表しました。その後、7月にプール水中の放射性ヨウ素・セシウムを測定、8月には砂場の空間放射線量を測定し、それぞれ公表しました。測定の結果、直ちに健康に影響を与えるような高い数値は検出されませんでした。砂場については、毎時0・25マイクロシーベルト以上だった

学校について再測定を行い、再度毎時0・25マイクロシーベルト以上だったところは、10月上旬までの間に砂の入れ替えを行いました。また、これ以外の学校についても、維持管理の中で順次、新しい砂の補給などの対応をとります。教育委員会では、今後とも、区民の皆さんの不安が少しでも解消できるよう、取り組んでいきます。

最新の情報は、葛飾区ホームページにも掲載しています。

## 平成24年度から葛飾区立中学校で使用する教科書

8月10日の教育委員会で、以下のとおり決定しました。

種 目	発行者名称	種 目	発行者名称
国 語	教育出版	音 楽 (一般)	教育芸術社
書 写	光村図書	音 楽 (器楽合奏)	教育芸術社
社 会 (地理的分野)	東京書籍	美 術	日本文教出版
社 会 (歴史的分野)	教育出版	保健体育	大日本図書
社 会 (公民的分野)	東京書籍	技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版
地 図	帝国書院	技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍
数 学	東京書籍	英 語	学校図書
理 科	啓林館		